

公益財団法人 旭硝子奨学会
(ASAHI GLASS SCHOLARSHIP FOUNDATION)
2013年度 外国人留学生奨学生募集要項

1. 採用予定人数 12名（対象となる各国より3名ずつ採用予定）
2. 奨学金の支給
 - （1）支給額 月額 100,000円
 - （2）支給期間 在学する学校の正規の修学期間（2年限度）
 - （3）支給方法 原則として毎月一定日に銀行振込にて支給
3. 応募資格
 - （1）タイ王国、インドネシア共和国、中華人民共和国又は大韓民国の国籍を有し、修学又は研究のために来日し、弊会が指定する大学院の修士課程（第1学年）又は博士課程（第1学年又は第2学年）に在籍する者（2013年4月現在）
 - （2）タイ王国、インドネシア共和国、中華人民共和国、大韓民国、日本の政府又は他の財団から奨学金を受けていない者
 - （3）品行方正、学術優秀、身体強健である者
 - （4）学資の支弁が困難と認められる者
4. 応募方法
 - （1）提出書類
 - ①奨学金申請書（同封の所定様式による）
なお、5ページ目の「保証人」については、指導教授にご記入・ご捺印頂いても結構です。
 - ②研究計画書（同封の所定様式による）
 - ③学長又は学部長の推薦書及び主任教授又は指導教授の推薦書
 - ④在学（又は入学）証明書
 - ⑤学業成績証明書（直近のもの。優又はA〈それ以上の成績も含む〉の％を欄外に記入してください。）
 - ⑥パスポートの写し（顔写真のページ）
（注）①と②所定様式につきましては、必要部数をコピーして使用願います。
（注）提出資料はクリップで一つにまとめて下さい。ホチキス留・両面印刷はしないで下さい。
 - （2）応募締切日
2013年3月29日(金)必着
*申請者ご本人からの直接の問い合わせ・応募は受け付けておりません。
必ず大学を通じてご応募下さい。

5. 選考

- (1) 提出書類及び面接により選考を行います。ご推薦は、各国につき1名をお願いいたします。(最大4名)
- (2) 書類選考の上、4月11日(木)～16日(火)ごろ面接を行う予定です。
なお、面接の日程等詳細につきましては対象の方にのみ、4月10日(水)迄に申請書にご記入いただいたメールアドレス宛に送信いたしますので、ご注意ください。
- (3) 可否通知は5月下旬までに、大学宛に送付いたします。

6. その他

- (1) 奨学生に決定した方に対しては、4月度分に遡って7月に奨学金を支給します。
- (2) 弊会の奨学金は、返還の義務はありません。また、奨学金の支給を受けても、入社その他の付帯義務を負うものではありません。

7. 個人情報に関する取り組み

- ・ご提供いただいた個人情報は、「公益財団法人旭硝子奨学会個人情報保護に関する基本方針」に従い適切に管理します。
- ・ご提供いただいた個人情報は、当奨学会において、奨学金の給与、奨学生に対する指導助言、その他本法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用させていただきます。
- ・業務の遂行上必要な範囲で、ご提供いただいた個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、当奨学会は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます。
- ・ご提供いただいた個人情報に関するご確認、ご質問及び変更等については、下記窓口へお問合せください。

[公益財団法人旭硝子奨学会 事務局 電話 03-3218-5285]

以 上

《よくいただくお問い合わせ》

Q1. 秋季入学でも応募できますか？

A. ご応募いただけます。但し、2013年秋季入学予定の方は応募いただけません。

奨学金の支給は正規の修業期間までとなっておりますので、支給期間が（4月入学の方より）約半年短くなります。

Q2. 各国1名の学内選考が困難ですが、複数応募できないでしょうか？

A. 基本的に各国1名でお願いいたします。どうしても1名に絞れない場合は、貴校にて推薦順位を決定ください。

Q3. 研究計画書はPCで作成してもよいですか？ また、他の様式を用いたり、実験の結果をグラフや図を使って示してもよいですか？

A. PCをご使用いただいても結構です。また、任意の様式を用いても結構ですが、その際には、弊会所定の項目（質問）に沿って作成し、必ずA4縦で印刷してください。枚数は少々増えても構いませんが、具体的かつ簡潔にご記入下さい。また、グラフや図を使って、説明していただいても結構です。

Q4. 応募書類が期限に間に合わないのですが。

A. 締め切り直後から選考を開始しますので、期限に間に合わなかったご応募につきましては、選考の対象に含めることができません。必ず期限までにご送付下さい。

Q5. 保証人とはどのようなものですか？

A. 本人との連絡が取りにくい際にお問合する可能性がございますので、日本国内の方をお願いします。金銭的な保証を求めるものではございません。